

地域とともに歩む学校をつくろう！

県中域内地域連携担当教職員等研修会開催

6月28日（水）にオンラインにて「県中域内地域連携担当教職員等研修会」を開催しました。研修会では、文部科学省CSマイスター・ふくしま学校と地域の未来研究所代表 安齋宏之氏からの講演と郡山市立日和田小学校長 関忠昭氏からの講義をしていただきました。

講演 安齋 宏之 氏 13:30～15:00

『コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進について』と題して、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進・充実を図り、「地域とともにある学校づくり」「学校を核とした地域づくり」の実現を目指すことの重要性について教えていただきました。持続可能な推進を行うためには、学校だけでなく、保護者や地域住民との熟議を通して、子どもたちの未来、地域の未来を描くことができる「価値ある目標」を作ることが大切であると話されました。全ての大人が当事者として、子どもや地域の未来について語り合い、連携・協働することの必要性を理解することができました。



講義 関 忠昭 氏 15:10～16:10

『「社会に開かれた教育課程」が目指すもの』と題して、社会に開かれた教育課程の必要性や意義について講義をしていただきました。新時代を生きる子どもたちに必要な力、思考力、判断力、人間力、総合力は学校だけでは育むことは難しく、地域の様々な人材、企業、団体等とのコラボレーションが学びの変革の重要なツールとなるため、地域全体を子どもにとって温かな居場所で生きる力を育む豊かな学びの場にしていく必要性について教えていただきました。



地域連携担当教職員の方々からは、「それぞれの学校・地域に応じて、できることを考えたり、学校内外で連携を図ったりしていきたい」等の感想を多数いただきました。